



● 建設業に入職した動機
 幼いころから地震・津波に関心があり、防災に関われるような仕事がしたいと思っていました。建造物にも興味があり、自身も「工事現場」に携わりたく、「港湾工事」の施工管理の道に進みました。

■ 仕事のこだわり
 工事を進めていく上で、「人との繋がり」を大切にしています。発注者・協力会社・近隣工事会社・諸官庁・コンサル・メーカー等、たくさんの人との交流があり、「施工管理」を行う上で確認・調整が欠かせません。当現場も多くの関係者がおり、日々打合せを行い工事を進めています。

■ 港湾工事の魅力
 作業船によるダイナミックな工事現場を経験できます。さらに海では自然の影響を受けやすく、気象海象を読みながらの施工管理を行う必要があり、とてもやりがいがあります。日常生活では普段行けないロケーションに行けることも魅力の1つです。

● 後輩へのメッセージ
 構造物が出来上がっていく達成感はや말로できないほど感慨深いです。チーム一体となり工事を進めていく中で、人間関係も深まります。ぜひ体感してください！

東亜建設工業では、やりがいのある「仕事」と充実した「プライベート」のバランスに挑戦しています！ <https://www.toa-const.co.jp/esg/workstyle.html>

京浜港湾事務所と新本牧ふ頭の整備（ケーソン護岸築造）に取り組んでいます。
 東亜建設工業株式会社 横浜支店
 令和5年度 横浜港新本牧地区護岸(防波)東側築造工事 現場代理人 川本 聖